開設科目名	科目：設計演習Ⅳ		担当教員：宮城・増井・井上・磯田・長坂 他														
開講期	前期	授業方法：演習	単位数：3単位				週時間：3時間										
対象学生	4回生	科目番号：064282															
授業の概要	この演習では一連の設計演習のシーケンスの最終段階として、より高い創造性の獲得に向けて、空間のイメージについて学習し、その実現のための設計技術を習得する。第一課題では、保存修景を考慮したミュージアムの設計を通じて、歴史的都市空間に対する造詣を深め、これに適応可能な新しい空間の可能性を探求する。第二課題では、自然環境をとり入れた交流施設に取り組み、人工的な環境に光・風・水・緑・土といった自然の要素を加味した空間造形とその意味を追求する。これらの演習課題の成果を、卒業設計への布石とする。																
学習・教育目標	①歴史的都市空間を対象とした保存修景技術の基礎を習得する。 ②展示施設の空間構成と空間意匠に関する設計技術の基礎を習得する。 ③自然環境のしくみと保全・活用にかかわる基礎的技術を習得する。 ④交流施設の空間構成と空間意匠に関する設計技術の基礎を習得する。 ⑤高度なプレゼンテーション技術を習得する。																
	対応表	A			B		C			D		E		F			
	A-1	A-2	A-3	B-1	B-2	C-1	C-2	C-3	C-4	D-1	D-2	D-3	E-1	E-2	F-1	F-2	F-3
													○	○		◎	○
キーワード	建築設計、都市設計、歴史的市街地、ミュージアム、自然環境、交流施設																
授業計画	第一課題 保存修景を考慮したミュージアムの設計 第1回 保存修景を考慮したミュージアムの設計1 第2回 保存修景を考慮したミュージアムの設計2・中間講評1 第3回 保存修景を考慮したミュージアムの設計3 第4回 保存修景を考慮したミュージアムの設計4・中間講評2 第5回 保存修景を考慮したミュージアムの設計5 第6回 保存修景を考慮したミュージアムの設計6・中間講評3 第7回 保存修景を考慮したミュージアムの設計7・最終講評 第二課題 自然環境をとり入れた都市施設の設計 第8回 自然環境をとり入れた都市施設の設計1 第9回 自然環境をとり入れた都市施設の設計2・中間講評1 第10回 自然環境をとり入れた都市施設の設計3・一日課題 第11回 自然環境をとり入れた都市施設の設計4・中間講評2 第12回 自然環境をとり入れた都市施設の設計5 第13回 自然環境をとり入れた都市施設の設計6・中間講評3 第14回 自然環境をとり入れた都市施設の設計7・最終講評 第15回 予備日																
教科書	教科書は指定しないが、毎回の演習のために必要な資料を配付する																
参考書	参考書は指定しないが、毎回の演習のために必要な資料を配付する																
成績評価方法	設計課題の成果として提出される図面・模型等ならびにプレゼンテーションによって評価する																
評価割合	定期試験 (中間・ 期末試験)	小テスト・ 授業内 レポート	宿題・授業 外レポート	授業態度・ 授業への 参加度	受講者の 発表 (プレゼン)	出席	課題の成果	合計									
	%	%	%	%	20%	%	80%	100%									
備考	A～Fは住環境学科(専攻)の学習・教育目標である。具体的内容については住環境学科のホームページを参照のこと。 各担当教員のオフィスアワーとメールアドレスはガイダンス資料を参照のこと。																